

かえつ歯科 補綴物の種類



お口の中に虫歯がある場合、虫歯の部分を削り取り、形態を修復する必要があります。

その削った部分に詰めるものを**充填物（じゅうてんぶつ）**、かぶせ物のことを**補綴物（ほてつぶつ）**といいます。

症状	種類	見た目	内容
小さい虫歯に	CR充填 （コンポジットレジン：歯科用プラスチックのこと）		小さな虫歯がお口の中にできた場合、その部分だけを削って、歯科用プラスチックを詰めます。見た目が白く一日で治療ができますが、経年的に変色し耐久性に劣ります。しかし、近年は技術革新により、より歯の硬さに近く、変色もしにくくなっています。国産の材料が、世界的に評価を受けている分野です。
	インレー （厳密に言えば、補綴物ではありません）		小さな虫歯がお口の中にできた場合、その部分だけを削って、つめ物を入れます。なるべく歯の本来の機能を損なわないように削る部分は最小限にとどめます。歯と歯の隙間が大きい場合に、この治療を選択することが多いです。
大きい虫歯に	クラウン （冠）		大きな虫歯の場合は、削った歯全体に冠をかぶせます。
歯が無くなったときに	ブリッジ （橋）		歯が無くなった場合に、元のかみ合わせを再現するために、両隣の歯と連結した形の冠をかぶせます。連結するとき両隣の歯を一部削って整えます。歯と同じように、違和感なく咀嚼することができますが、歯の状況や欠損部の長さによって、適応できない場合があります。
	義歯 （入れ歯）		歯が無くなった場合に、取り外しのできる義歯（入れ歯）を用います。取り外しができるため、お手入れが楽でお口の中を清潔に保つことができますが、ブリッジに比べ咬合力は弱く、違和感が多少あります。
	インプラント		歯が無くなった場合に、入れ歯になってしまう場合や両隣の歯を削りたくない場合に、人工の歯根を骨に埋め込み、その上に人工の歯を固定します。適応できるかどうか気になる方は、ご相談ください。（全てにおいて医療保険が認められていません。）

インレー

口腔内の条件により、選択肢が限られる場合がございます。ご了承ください。



e-maxインレー (セラミックインレー)

見た目：★★★★☆

適合性：★★★★☆

耐久性：★★★★☆

安全性：★★★★☆

- 審美性に優れています。変色はほとんどしません。
- 金属を全く使用していないため、金属アレルギーの心配はありません。



ゴールドインレー

見た目：★★★★☆

適合性：★★★★☆

耐久性：★★★★☆

安全性：★★(★★)

- 適合性に最も優れています。ゴールドについては、硬さも本来の歯に近く奥歯として理想的で長期安定が期待できます。
- ただし金属色なので審美性に劣ります。



保険内インレー (金銀パラジウム合金)

見た目：★★☆☆☆

適合性：★★★★☆

耐久性：★★★★☆

安全性：★★☆☆☆

- 硬くて強度に優れています。
- まれに金属アレルギーをおこすことがあります。



CRインレー

見た目：★★★★☆

適合性：★★☆☆☆

耐久性：★★☆☆☆

安全性：★★★★☆

- 見た目は白く、臼歯部の審美性はメタルより優れていますが、強度はあまり期待できません。
- CR(歯科用プラスチック)のため、経年的に変色してきます。
- 破折する可能性があるため、症例を選ばせて頂きます。

クラウンブリッジ

口腔内の条件により、選択肢が限られる場合がございます。ご了承ください。
ブリッジに関しては、適応できないものがあります。



ジルコニアセラミッククラウン (ジルコニアフレームにセラミックを張り付けています)

見た目：★★★★★
適合性：★★★★☆
耐久性：★★★★☆
安全性：★★★★★

- ・審美性が、現在提供できる補綴物の中で最も優れています。透明感の高い、天然の歯に最も近い色調を再現できます。
- ・アレルギーの点で安全な材料。
- ・歯垢が付着しにくい利点があります。ただし、強度については、メタルボンドに劣るといわれています。



メタルボンド前装冠 (白金表面にセラミックを張り付けています)

見た目：★★★★★
適合性：★★★★★
耐久性：★★★★☆
安全性：★★★★☆

- ・審美性に非常に優れています。歴史があるので、安心感があります。
- ※ ジルコニアが登場するまでは、審美補綴物のトップに君臨し続けた材料です。
- ・年月がたっても変色することなく、天然の歯の色調を保っています。
- ・素材の裏地に金合金を使用していますので、身体に害が少なく、適合性が高く、長期的に安定が期待できます。歯垢が付着しにくい利点があります。
- ・将来的に歯茎が下がって、歯の根元が黒く見える場合があります。



e-maxクラウン (オールセラミックス)

見た目：★★★★☆
適合性：★★★★☆
耐久性：★★★★☆
安全性：★★★★★

- ・金属を使用しないため、アレルギー反応が出にくいです。
- ・適合精度は、メタルの裏打ちがないため、メタルボンドやハイブリッドセラミックス前装冠に劣ります。
- ・着色度合いも再現できます。
- ・ブリッジの土台には不可です。



ハイブリッド前装冠

見た目：★★★★☆
適合性：★★★★☆
耐久性：★★★★☆
安全性：★★★★☆

- ・審美性に優れていますが、メタルボンドと比較して、変色しやすいです。
- ・十分な強度があり、柔軟性もあるので硬すぎず他の歯を傷めにくい。
- ・オールセラミックスやメタルボンドより汚れが付きやすいです。
- ・将来的に歯茎が下がって、歯の根元が黒く見える場合があります。



ゴールド鑄造冠

見た目： ★☆☆☆☆
 適合性： ★★★★★☆
 耐久性： ★★★★★☆
 安全性： ★★★★★☆

- 詰め物と歯とのすき間が最も少なくできるため、すき間からの虫歯になりにくく、硬さも本来の歯に近く奥歯として理想的で長期安定が期待できます。
- ただし金属色なので自然感に劣ります。



チタン鑄造冠

見た目： ★☆☆☆☆
 適合性： ★★★★★☆
 耐久性： ★★★★★☆
 安全性： ★★★★★☆

- 金属アレルギーと診断された方に対する主な補綴物です。
- インプラントにも用いられている生体親和性の高い金属です。
- 見た目は保険の冠（下記に記述）に限りなく似ています。



パラジウム合金

見た目： ★☆☆☆☆
 適合性： ★★★★★☆
 耐久性： ★★★★★☆
 安全性： ★☆☆☆☆

- 一般的によく使われる素材で、保険が適用できるのが利点です。
- まれに金属アレルギーが出ることがあります。

CAD/CAMクラウン

（ハイブリッドセラミックス）

見た目： ★★★★★☆
 適合性： ★★★★★☆
 耐久性： ★★★★★☆
 安全性： ★★★★★☆

- 小臼歯部のみ（手前から4、5番目）平成26年度より医療保険の適応となりました。
- あくまでハイブリッド素材なので、数年で変色があります。



硬質レジン前装冠

見た目： ★★☆☆☆
 適合性： ★★★★★☆
 耐久性： ★★☆☆☆
 安全性： ★★☆☆☆

- 表は白色のプラスチックでできていますが、天然歯の色を再現することはできません。
- ※ 透明感が弱くなります。
- 年数が経つと（半年～3年）変色します。
- 保険適用は主に前歯部となります。

補足

☆ジルコニアとは

「人工ダイヤモンド」とも呼ばれ、セラミックのなかでも一番優れた審美性・耐久性を誇ります。ジルコニアには身体に優しい素材が用いられており、保険適用の銀歯のように金属イオンが体内に流出する危険性はありません。従来のセラミックのデメリットを克服した素材として、審美歯科治療において最も注目を集めています。

☆e-maxとは

e.maxは、世界最先端のセラミック材料です。その優れた特性、比類なき多様性と柔軟性を持ち合わせた独特な製品として高く評価されており、高い生体親和性（体への優しさ）、審美性を提供します。

また、e.maxの主成分である二ケイ酸リチウムは、柔らかすぎず、硬すぎないといった特徴があり、強い力が加わった時に、自分の歯を痛めません。

これによって歯の寿命を延ばすことができますし、接着力の強いレジン系セメントで合着するので2次カリエス(むし歯による再治療)になりにくいのも特徴です。

☆ハイブリッドセラミックスとは

セラミック素材と合成樹脂(レジン)の混合物です。

セラミックの「審美性」と合成樹脂(レジン)の「柔軟性」を兼ね備えた素材になります。レジンが添加されているため、変色を起こすことは否めません。

☆価格について

消費税込価格で表示しています。

友の会価格は、それ以外の方の2割引き料金となっています。

※ お気兼ねなく、スタッフにお問い合わせください。